

他人の恋愛を比べ始めるのは、不幸の始まり。

恋人とお付き合いをしていると、ほかのカップルの様子が、視界に入ることがあります。

やはり、ほかのカップルの様子は気になります。

自分たちの恋愛は、世間と比べて、どのような位置にあるのだろうかと思います。

「ほかのカップルは、手をつないでいるのに、私たちはまだ手に触れたこともない」

「ほかのカップルは、毎日デートしているのに、私たちは週に1回」

「ほかのカップルは、付き合い始めてすぐキスしているのに、私たちはまだしていない」

比べて勝っている点もあれば、負けている点もあるでしょう。

優劣を総合的に比べて、自分たちの幸せを判断します。

しかし、こうした比較を始めると、恋愛は狂い始めます。

周りに振り回された恋愛だからです。

優劣による比較で幸せを計ろうとするのは、世間に振り回されている状態です。

「自分たちがどう思うか」ではなく「世間から見てどう思われるか」になっているからです。

すなわち、自分たちの恋愛の形に集中ができていないのです。

世の中、上には上がいるものです。

きよろきよろして、ほかのカップルと見比べていると、自分たちよりうまくいっているカップルを発見します。

もしくはテレビや雑誌などで、自分たちより幸せそうなカップルを見かけることもあるでしょう。

その瞬間「いいな。羨ましいな。それに比べて私たちはダメね」と思います。

上には上がいますから、比較の恋愛をしているかぎり、常に不満を抱くことになります。



比べているかぎり、本当の満足感は得られないのです。

比べるのではありません。

自分たちには、自分たちの恋愛の形があると思うことです。

ほかのカップルの状態にかかわらず、自分たちには自分たちのペースがあります。

そのペースを崩さず、自分たちにちょうどよい形や具合を追求することが、理想的な恋愛です。

お互いが「ちょうどいいね」と思うからこそ、関係が良好になり、長続きします。

このとき、一切の不満がない、本当の幸せが感じられるのです。

恋する人が知っておきたい恋愛哲学 その13

ほかのカップルと比べるのは、やめる。